

天変地異と文学

2011年3月に発生した東日本大震災から10年が経ちます。
その後の熊本地震や豪雨災害、そして昨年来の新型コロナ禍に、
文学者がどう向き合い、どんな言葉を紡いだかを紹介します。
北九州市が行ってきた被災地支援も展示します。

2021年3月2日(火)
→ **3月31日(水)**

【開館時間】 9:30 ~ 18:00

(入館は17:30まで)

【休館日】 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館)

【主催】 北九州市立文学館

【協力】 北九州市危機管理室

観覧無料

同時開催

九州の現代川柳作家展

観覧無料

主催：川柳くろがね吟社 共催：北九州市立文学館

文学講座

講師 / 古谷龍太郎さん ((社)全日本川柳協会常任幹事)

演題 / 「九州ゆかりの川柳作家」

日時 / 3月14日(日)14:00 ~ 15:00

講師 / 春野修二さん (美術家)

演題 / 「福島浜通りの海辺から『いたり、きたり』
旅する流木—その先の10年へと向かう」

日時 / 3月27日(土)14:00 ~ 15:00

※申し込みは3月2日から電話で先着30名

北九州市立文学館へのアクセス



北九州市立文学館
Kitakyushu Literature Museum

〒803-0813 福岡県北九州市小倉北区城内4-1
TEL: 093-571-1505 FAX: 093-571-1525
<https://www.kitakyushucity-bungakukan.jp>

